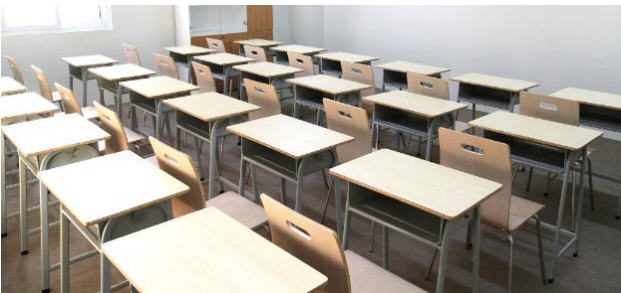




travel guide

2018



目次

1. ご渡航
2. 入国について
3. マニラ乗換について
4. 空港ピックアップ
5. 初日の流れ
6. 現地で掛かる費用
7. 学校案内
8. 各ドミトリー案内
9. 返金規定 & 禁止事項
10. フィリピンの祝祭日
11. 持ち物のご案内
12. セブの見所
13. 治安について
14. 最後に

渡航準備

パスポート（有効期限要チェック！）、航空券、現金、保険証書、日用品など、忘れ物が ないかご確認ください。（お持物に関しては後ページの持ち物欄をご参照ください。）

■ビザについて

日本、韓国籍の方へはフィリピン入国と同時に無料で30日間の観光ビザが発給されます。

留学期間はこのビザを滞在期間に合わせて延長をする形で滞在します。30日間の観光ビザ

発給の条件は以下のようになりますので、ご渡航前に必ず確認をしてください。

■観光ビザ（30日）発給の条件

- ① パスポートの残余期間が、滞在日数+半年（6ヶ月）以上残っている。
- ② 往復航空券、もしくは他国への出国チケットを持っている。

渡航

フィリピンへの渡航は各自でして頂きます。各航空会社の国際線は原則離陸時間2時間前までにチェックインとなります。飛行機に乗り遅れないよう余裕を持って空港に到着しましょう。

また、機内には100mlを超える液体、スプレー缶、刃物などは持ち込めませんので、預入れ荷物に入れましょう。

■フィリピンへの持ち込みに関して

- ・ 銃火器類：厳禁
- ・ アルコール：1リットル以内を2本まで。（18歳以上）
- ・ 煙草：紙巻タバコ400本、葉巻50本、パイプ用タバコ250グラムまで。（18歳以上）
- ・ 通貨：フィリピンペソの持ち込みは1万ペソまで。外貨は1万米ドルまで。

入国について①

入国手続き

機内で乗務員が**入国申告書（EDカード）**、**税関申告書**、**健康問診カード**を配布しているので作成してください。

（後半ページに記入方法がございますのでご参照ください。）

入国審査

パスポートと入国カードをご用意ください。

念のために、**帰国チケットをすぐ出せるようご用意下さい。**

通常何も聞かれませんが、**何か質問されたら「Holiday」と答えるようにしてください。**

また当校より送付させて頂いている「入学許可証（Letter of Acceptance）」は提示されない事をお勧め致します。意地の悪い審査官ですと、「学生なのになぜ学生ビザがないのか。」などと難癖を付けてくることもございます。入学許可証はあくまで、皆様が当院へ入学できる事を証明するものであり、入国時は観光で入国し、学院にてSSP（特別滞在許可証）を取得致します。

フィリピン空港使用料

（マニラ等国内線ご利用の方）

フィリピン国内の空港では搭乗時(国際線)**空港使用料を空港内で支払う必要**があります。

【往路】

フィリピン航空・セブパシフィック航空で国際線・国内線を通して作成したチケットについては、往路の空港使用料は既に含まれておりますので、お支払する必要はございません。

【復路】

国際線のみをご利用 850ペソ（セブから出国する際）

国際線と国内線の航空会社が異なる場合は、

国際線利用時（マニラ） 550ペソと2回支払います。

両替

両替は空港のターミナル内で出来ます。

入国審査や税関を通ったら空港内の両替所で2～3千円をペソに両替しても良いでしょう。

（空港利用税の支払いや到着から学校のオリエンテーションまでの費用を得るため）

また**入学日に市内ショッピングモールで両替することも可能です。**

入国について②

入国カードの書き方

通常、飛行機内で配布されます。
機内でご記入し、忘れず入国審査時にお持ち下さいませ。

REPUBLIC OF THE PHILIPPINES DEPARTMENT OF JUSTICE BUREAU OF IMMIGRATION		ARRIVAL CARD
Fill this card in English with blue or black pen and in CAPITAL letters.		
1. LAST NAME T A N A K A		
2. FIRST NAME T A R O		
3. MIDDLE NAME		
4. CONTACT NUMBER AND/OR E-MAIL ADDRESS 0 0 0 - 1 2 3 4 - 5 6 7 8		
5. PASSPORT / TRAVEL DOCUMENT NUMBER M S 1 2 3 4 5 6 7		6. FLIGHT / VOYAGE NUMBER P R 4 3 3
7. COUNTRY OF FIRST DEPARTURE J A P A N		10. PURPOSE OF TRAVEL (check one only) <input type="checkbox"/> PLEASURE / VACATION <input type="checkbox"/> OVERSEAS FILIPINO WORKER <input type="checkbox"/> FRIENDS / RELATIVES <input type="checkbox"/> RETURNING RESIDENT <input type="checkbox"/> CONVENTION / CONFERENCE <input type="checkbox"/> WORK / EMPLOYMENT <input type="checkbox"/> EDUCATION / TRAINING <input type="checkbox"/> BUSINESS / PROFESSIONAL <input type="checkbox"/> OFFICIAL MISSION <input type="checkbox"/> RELIGION / PILGRIMAGE <input type="checkbox"/> HEALTH / MEDICAL <input type="checkbox"/> OTHERS
8. COUNTRY OF RESIDENCE J A P A N		
9. OCCUPATION / WORK 例 W O R K E R		
11. SIGNATURE OF PASSENGER パスポートと同じ署名		
FOR OFFICIAL USE ONLY		

1. 姓
2. 名
3. 連絡先・アドレス
4. パスポート番号
5. 搭乗便名（入国時の便名）
6. 出発地
7. 出身国
8. 職業
9. 本人のサイン（旅券と同一の署名）
10. PLEASURE/VACATIONにチェックを入れてください。

現在出国カードの提出は不要となっております。制度変更により、再度出国カードが必要になりました場合は、左記とほぼ同様の内容となりますので、ご参考の上、ご記入下さいませ。

税関申請書の書き方

Republic of the Philippines Department of Finance BUREAU OF CUSTOMS		CUSTOMS DECLARATION
All arriving passengers must provide the following information, if traveling with a family, only one (1) Declaration is required to be made by the head of any responsible member thereof. Please fill up completely and legibly.		
SURNAME / FAMILY NAME: NIHON FIRST NAME: TARO MIDDLE NAME:		
1. SEX: <input checked="" type="checkbox"/> MALE <input type="checkbox"/> FEMALE	2. BIRTHDAY (MM/DD/YY): 21/AUG/1977	3. OCCUPATION / PROFESSION: Office Worker
4. CITIZENSHIP: JAPAN	5. DATE AND PLACE OF ISSUE: Tokyo 7/Jul/2005	6. PASSPORT NO: MS1234567
7. ADDRESS (Home): Area 6014, Subangdaku, Mandawe City, Cebu	8. ADDRESS (Business): 3-5-24 Minamisenba Chuo-ku Osaka-city	9. AIRPORT OF ORIGIN: KANSAI
10. FLIGHT NO: PR407	11. DATE OF ARRIVAL: 10/Oct/2009	12. NATURE OF TRAVEL TO THE PHILIPPINES: <input type="checkbox"/> Business <input checked="" type="checkbox"/> Tourism <input type="checkbox"/> Other (Specify):
13. GENERAL DECLARATION: (Please read important information at the back) 1. Are you bringing in live animals, plants, fishes and/or their products and by-products? <input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No 2. Are you carrying legal tender Philippine notes and coins or other checks, money orders and other bills of exchange in excess of P=10,000.00? <input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No 3. Are you carrying foreign currency or other foreign exchange in excess of US\$10,000.00 or its equivalent? <input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No 4. Are you bringing in prohibited items (drugs, ammunitions, and other items)? <input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No 5. Are you bringing in electronic goods and communication devices? <input type="checkbox"/> Yes <input checked="" type="checkbox"/> No		
14. NO. OF ACCOMPANYING MEMBERS OF THE FAMILY: 9		
15. NO. OF BAGGAGE: Checked-in: Pcs. Hand-carried: Pcs.		
16. ALL PERSONS AND BAGGAGE ARE SUBJECT TO SEARCH AT ANY TIME (Section 2210 and 2212 Tariff & Customs Code of the Philippines as amended)		
17. SIGNATURE OF PASSENGER: NIHON TARO		18. DATE OF LAST DEPARTURE FROM THE PHILIPPINES: 31/Dec/2009
FOR CUSTOMS USE ONLY		

1. 姓名
2. 性別
3. 生年月日
4. 出生地(国名)
5. 職業
6. パスポートナンバー
7. パスポート発行地・発効日
8. フィリピンでの住所(学院住所)
9. 日本の現住所
10. 搭乗便名
11. 搭乗空港名
12. 出発日時
13. 訪問目的(Tourismにチェック)
14. 同伴する家族の人数
15. 荷物個数
(受託荷物・機内持ち込み荷物)
- 16~21. 原則Noにチェックするようお願いします。
22. 署名
23. 出発日

入国について③

健康問診カードの書き方

2014年8月から国際空港における検疫体制を強化したのに伴い、国外からフィリピン入国者に対して健康問診カードの提出が義務化されました。フィリピンへ向かわれるご搭乗便内で、入国カード・税関申告書に加えて健康問診カードもご記入くださいませ。

HEALTH DECLARATION CHECKLIST

IMPORTANT REMINDER: Accomplish this form honestly and completely to facilitate quarantine procedures. Anyone found giving false information is liable and punishable in accordance with Philippine laws.

Personal Data: 氏名〈例〉 TANAKA TARO
Name: _____
Last Name First Name Middle Name
性別 _____ 年齢 _____ Nationality _____ 国籍 _____
Flight ご利用便 _____ Arrival Date ご到着日 _____

ADDRESS IN THE PHILIPPINES:
学院住所 : 16th Floor GAGFA IT CENTER F cabahug St, kasambagan, cebucity
House No. _____ Street _____ Brgy./Subd. _____
Town/City _____

NAME OF HOTEL (For Tourists):
Address of Hotel: _____
Town/City _____

Tel. No. /Mobile No.: 当校電話番号 : 0917-918-5065
E-mail Address: _____

Travel History: 過去2週間で訪れた国
Countries visited for the past two weeks: _____
国名 _____ 国名 _____

Please check if you have any of the following at present or during the past 14 days: 過去14日間の体調について
 Fever Weakness Cough
 Headache Difficulty of Breathing
 Sore Throat Severe Diarrhea

History of Exposure :

	Yes	No
Did you visit any health worker, hospital, clinic or nursing home?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Did you visit any zoo, poultry farm, animal market or slaughter house?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Did you take anti-fever medication during the last 4 – 6 hours?	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

ご署名 (パスポートと同様)
Signature of Passenger / Crew _____

Fever (熱) Headache(頭痛)
Sore Throat(喉の痛み)
Body Weakness(だるさ)
Difficulty of Breathing(下痢)
Cough(咳)

医療機関にいきましたか？
動物園・農場などにいきましたか？
4～6時間以内に解熱薬を服用しましたか？

マニラ乗換について①

2018年1月現在のフィリピン航空乗り継ぎ方法

※現行の案内と異なっている場合は、指示に従って乗換えを行ってください。各航空会社より異なる場合が御座います。

マニラ空港はとんでもなく広い…



①飛行機を降りたら

入国審査へ向かいます。他の乗客の皆様の流れに沿って、通路を進んでください。



②前進していくと・・・

左手に階段がございますので、そちらを降りてください。



③階段を下りると・・・

右手に写真のような入国審査場が見えてきます。



④念のための確認を・・・

入国審査場の右手にTransfer案内のデスクがございます。こちらにて、念のため、この後の動きを確認してください。



⑤入国審査です^^

列に並び、入国審査を受けてください。



⑥入国審査を終えると

まず両替所を探して両替をしましょう！

その後、左側に見えるCUSTOMSという出口を、一旦、出ていただきます。

ご注意！！

セブ・ダバオ以外の路線、もしくは福岡発のフィリピン航空の乗り継ぎでは、マニラ空港にて、入国審査後、荷物を一度ピックアップする必要があります。

このときに税関申告書の提出を求められる場合がございます。その場合は荷物はセブまでダイレクトに運んでいるからセブで渡すとお伝えください。

マニラ乗換について②

2018年1月現在のフィリピン航空乗り継ぎ方法

※現行の案内と異なっている場合は、指示に従って乗換えを行ってください。各航空会社より異なる場合が御座います。

マニラ空港はとんでもなく広い…



①出口を出ると・・・

左手にDeparturesの青い看板が見えますので、その表示どおりに進みます。



②Departureゲートは2階
到着ゲートは1階なので、階段を上って、2階へ行きます！！



③階段を上ると・・・

左手の奥に、上記の写真のファストフードJollibeeが見えます。お店前まで進んでください。



④Jollibeeを左手にしてさらに進むと・・・

ここは国内（Domestic）のDepartures（搭乗エリア）になります。国内線のチケットをご用意ください。



⑤エントランスです！

列に並び、荷物検査を経て、中に入ります^^



⑥両替を済ませました？

次は館内の中央付近にある搭乗ゲートへ向かう入り口で国内線の空港税200ペソをお支払いください。中に入ると、乗り継ぎ便のゲート番号までお進みください。

ご注意！！

セブ以外の路線、もしくは福岡発のフィリピン航空の乗り継ぎでは、再度、荷物を預け入れし、Eチケットから、航空券の発券が必要です。チェックインカウンターへお向かいください。

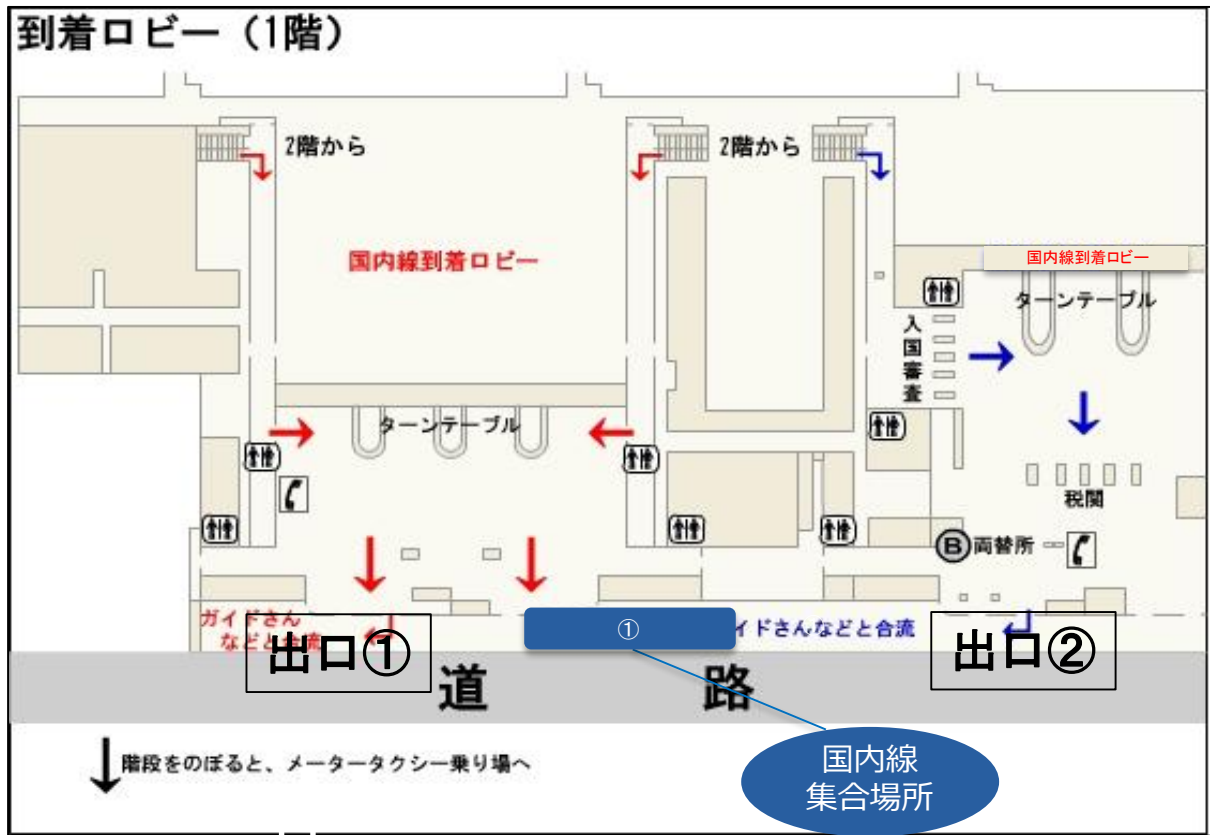
空港ピックアップ（国内線）

合流場所は国際線と国内線は異なります。
 建物を出て、下記の図の位置にございます。
 フライトによっては大変混雑しますので、「IDEA CEBU」の
 看板を持った当校スタッフをお探しく下さい。**目の前の道路を挟
 んだ向かい側には行かないようにして下さい。**

空港でスタッフが見つからない場合でも待ち合わせ場所から動かずに緊急電話にお電話ください。決してご自身でタクシーに乗って学校まで向かわないでくださいね！



緊急連絡先：+63-917-628-4799



①国内線の出口です。出口出て左手へ進むとセブンイレブンがあります。看板を持った当校スタッフがいます。



②横断歩道は渡らないようにして下さい。セブンイレブン前にて看板を持った当校スタッフが待っています。見つからない場合はセブンイレブン付近から動かずに待ちましょう。



①国内線出口②です。出て右手へ進むとセブンイレブンがあります。



②横断歩道は渡らないようにして下さい。セブンイレブン前にて看板を持った当校スタッフが待っています。見つからない場合はセブンイレブン付近から動かずに待ちましょう。

空港ピックアップ（国際線）

合流場所は国際線と国内線は異なります。フライトによっては大変混雑しますので、「IDEA CEBU」の看板を持った当校スタッフをお探してください。

※オープンしたばかりの新空港の為、ピックアップ場所が急遽変更となる可能性があります。万が一、当校スタッフが見つからない場合はその場を動かず、緊急連絡先、LINEにご連絡ください。
緊急連絡先：+63-917-628-4799

空港でスタッフが見つからない場合でも待ち合わせ場所から動かずに緊急電話にお電話ください。決してご自身でタクシーに乗って学校まで向かわないでくださいね！



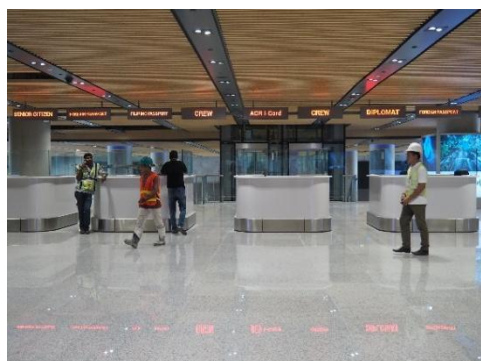
緊急連絡先：+63-917-628-4799



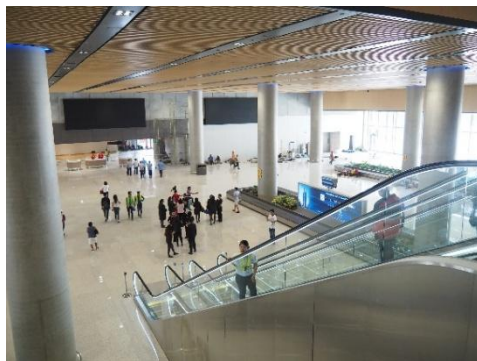
①新マクタン国際空港に到着。



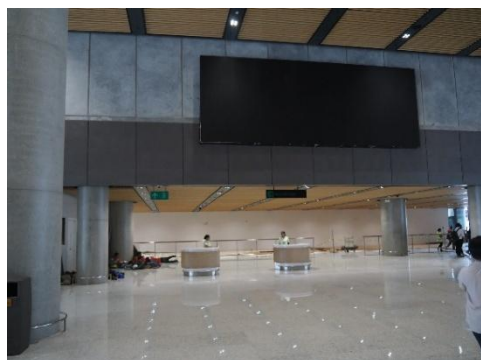
②案内に従って入国審査まで向かってください。



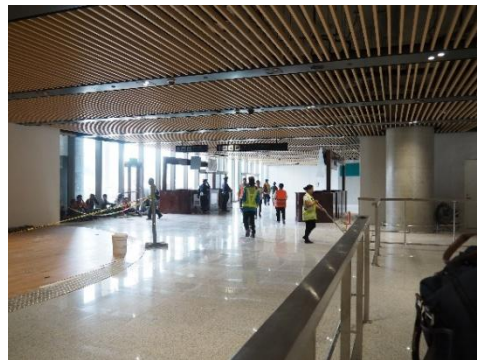
③ここで入国審査です。



④入国審査が終わりましたらエスカレーターを降りて荷物を取りましょう。



⑤荷物を取って、税関を進み、出口へ向かいましょう



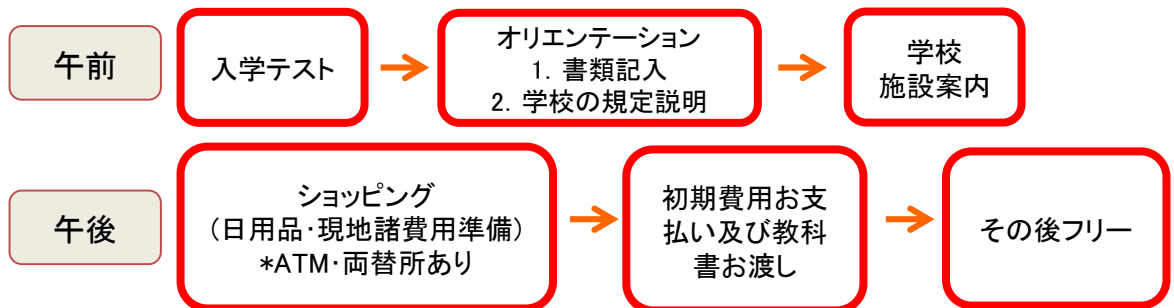
⑥ここが出口です。出口を出たら看板を持ったスタッフを探してください。

初日の流れ

到着日（通常日曜日）

マクタン空港まで当校スタッフがお迎えに上がります。
空港から学校までは専用車で移動します。学校到着後、当校スタッフが学校のご案内をし、お部屋まで(学生寮、ホテル寮)ご案内いたします。その後はフリーとなります。

入学日（通常月曜日）の流れ



* 1-2週の短期の方には午後にマンツーマン授業2コマが提供されます。(ただし月曜日が休日の場合には提供はありません。)

初日にお支払い頂く費用

※現金ペソ払いのみとなります。(デポジットを除く。クレジットカードではお支払い頂けません。)

項目	金額	備考
SSP (Special Study Permit)発行費	6,800ペソ (約19,000円)	SSP (Special Study Permit) は観光ビザで滞在する方でも、学校に登録して勉強が出来るという移民局から発行される許可書です。
寮の保証金	5,000円もしくは 2,500ペソ	何事もなければ退寮時に返金致します。
教材費	約3,000円	コース、科目によって変わります。
管理費	1,000ペソ	4週間
電気・水道代	450ペソ	1週間毎
ビザ延長費	3,640ペソ~ (約10,000円~)	4週間以上滞在、もしくは入国日によってビザ延長が必要な方のみ必要。
ACR-I CARD (外国人登録証)	3,300ペソ	9週以上滞在の方。
ID-Card	300ペソ	学校にて使用するIDになります。
合計	約14,000ペソ (約35,000円)	あくまでも目安です。期間、コース、選択科目によって前後します。

一日の流れ

Daily Schedule (Monday to Thursday) 45分授業			
開始時間	終了時間	授業	食事
7:00	8:30	Voca Test	朝食 7:30~9:00
8:00	8:45	1 st Period	
8:55	9:40	2 nd Period	
9:50	10:35	3 rd Period	
10:45	11:30	4 th Period	
11:40	12:25	5 th Period	昼食 11:30~14:00
12:35	13:20	6 th Period	
13:30	14:15	7 th Period	
14:25	15:10	8 th Period	
15:20	16:05	9 th Period	
16:15	17:00	10 th Period	
17:10	17:55	11 th Period	夕食 17:00~19:00
18:05	18:50	12 th Period	
18:30	19:15	13 th Period	
19:20	20:05	14 th Period	
20:30	22:00	義務自習	

Daily Schedule (Friday) 40分授業			
開始時間	終了時間	授業	食事
7:00	8:30	Voca Test	朝食 7:30~9:00
8:00	8:40	1 st Period	
8:50	9:30	2 nd Period	
9:40	10:20	3 rd Period	
10:30	11:10	4 th Period	
11:20	12:00	5 th Period	昼食 11:20~13:40
12:10	12:50	6 th Period	
13:00	13:40	7 th Period	
13:50	14:30	8 th Period	
14:40	15:20	9 th Period	
15:30	16:10	10 th Period	
16:20	17:00	11 th Period	夕食 17:00~19:00
17:10	17:50	12 th Period	
18:00	18:40	13 th Period	
18:50	19:30	14 th Period	

Daily Schedule (Saturday, Sunday, Holiday) 土日の授業は有料制となります (45分)			
開始時間	終了時間	授業	食事
			朝食 土曜、祝 日:8:00~9:00
8:00	8:45	1 st Period	
8:50	9:40	2 nd Period	
9:40	10:35	3 rd Period	
10:30	11:30	4 th Period	昼食 土曜、祝 日:12:00~13:00 ランチ 日曜:10:00~13:00
11:20	12:25	5 th Period	
12:10	13:20	6 th Period	
13:00	14:15	7 th Period	
13:50	15:10	8 th Period	
14:40	16:05	9 th Period	
15:30	17:00	10 th Period	
16:20	17:55	11 th Period	夕食 17:00~19:00
17:10	18:50	12 th Period	
18:00	19:15	13 th Period	
18:50	20:05	14 th Period	

*コースと選択する授業によって、タイムスケジュールは異なります。

- 外出可能時間及び門限 -

月～木: 17:00-23:00
 金曜・祝前日: 16:00~23:00
 土曜日: 6:00-23:00
 日曜日: 6:00-21:00

卒業週の流れ

金曜日午前中
 チェックアウト手続き:、デポジット、
 パスポートの受け取り



金曜日午後
 17:00~:卒業式
 5分スピーチがあります。



土曜日
 退寮

- 入寮&退寮について -

原則的に入寮は日曜日、退寮は土曜日となります。ただし、フライトの関係等で前泊、延泊をご希望の方には、延泊費をお支払い頂く事により前延泊が可能です。(寮の空き状況によっては前延泊が不可な場合もございます。まずは担当者へご確認くださいませ。)

-延泊費-

HOTEL 1人部屋: 2,500ペソ、2人部屋: 2,000ペソ

学生寮: 3人部屋、4人部屋: 1,500ペソ

現地で掛かる費用

現地費用

	費用	期間	備考
教材費	1,500ペソ		コース、科目によって変動します。
SSP発行費	6,800ペソ	6ヶ月有効	Special Study Permit
保証金	5,000円 or 2,500 ペソ	-	卒業時、何事も無ければ返却
電気／水道代	基本料金800ペソ+固定1,000ペソ*4週の場合	4週間	<基本料金>*1week/200ペソ 2weeks/400ペソ 3Weeks/600ペソ <電気・水道代> *1week/250ペソ 2weeks/500ペソ 3weeks/750ペソ
管理費	1,000ペソ	4週間	1週間：250ペソ 2週間：500ペソ 3週間：750ペソ
VISA延長費	下記参照		
ACR-I CARD (外国人登録証)	3,300ペソ		9週以上滞在の方
ID費用	300ペソ		学校にて使用するIDになります。
お小遣い	2-5万円	1か月	使い方によって大きく前後
空港使用税	750ペソ程度		帰国時空港にて支払い (経由する空港によって変動します)

ビザ延長費

VISA延長費用及び期間			
延長回数	滞在日数	週数	費用
	・～30日	～4週間	申請不要
1回目延長	31～60日	5週間(29日)～8週間(56日)	3,640PHP
2回目延長	61日～90日	12週間(84日)	7,710PHP (計:11,330PHP)
3回目延長	91日～121日	16週間(112日)	2,940PHP (計:14,270PHP)
4回目延長	122日～152日	20週間(140日)	2,940PHP (計:18,620PHP)
5回目延長	153日～183日	24週間(168日)	2,940PHP (計:21,560PHP)

※ VISA延長費用のお支払いが必要な生徒様は初日初期費用お支払い時に延長回数に応じた費用をお支払い頂きます。
 ※上記費用は予告なしに変更される事もあります。予めご了承くださいませ。

当校では皆様に安心して安全な生活、効率的な学習をして頂く為に努力しています。また、以下に記してあります学内規則等に於きましてもその方針に基づいて施行しております。
快適な学園生活をお送りして頂く為に、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

授業関係の規定

- 1クラス45分授業10分休憩の授業スケジュールです。
- 毎金曜日は短縮授業となり、40分授業10分休憩となります。

・ 授業開始

初回の授業は、入学日の次の日より始まります。ただし1-2週の方は、初日午後2コマのマンツーマン授業が提供されます。(初日が休日の場合には授業提供はございません。)

・ コース変更

滞在中のコース変更は可能です。グレードアップには差額の金額をお支払いいただく必要がございます。グレードダウンの場合は差額の返金は致しかねますのでご注意くださいませ。

・ 講師変更

講師の変更は、講師の重なる遅刻、欠勤等合理的な理由が認められる場合に認められます。この際は担当者にご相談の上、申請用紙を提出し、翌週火曜日より変更となります。

・ プログレステスト

通常毎週水曜日及び木曜日にプログレステストを実施致します。生徒は入学週から4週毎にこれを受けなければなりません。4週間以上滞在の全ての生徒はプログレステストを受ける義務があります。テスト実施時間は各生徒によって異なり、テストが終了し次第、通常授業の受講が可能となります。

・ 欠席

体調不良等の理由で授業を欠席される場合は必ず事前にマネージャーにご報告下さい。無断で授業を欠席の場合は週末外出禁止等の罰則の対象となります。

・ 祝日

学校のスケジュールはフィリピンの公式祝祭日カレンダーに準じます。フィリピンの公休日には授業は提供されません。また原則的に補講もございません。ただし1か月に3回以上公休日がある場合には、該当する生徒様には1日の補講を行います。(ただし通常授業が提供されるとは限りません。)

・ 義務自習について

- 1) 当校の夜間の義務自習は強制ではございません。自習を行う時間として指定している時間となります。
- 2) 当校の義務自習時間で一般学生向けに申請制で講師付きの義務自習も行なっております。ただし、教室の大きさに限りがありますので、到着後に申請が必要となります。
- 3) 当校に自習室はございません。空き教室、マンツーマンブース等を利用して自習を行って頂きます。度々、一部の教室を学校が(Admin)使用する場合も御座いますので、予めご了承ください。

・リスニング授業について

授業でヘッドフォンやイヤフォンを利用することがあります。

当校では担当講師がヘッドフォンをお持ちしますが、その際にご自身のものをご利用されたい場合は、その旨、講師にお申し出ください。

学校案内②

寮内の案内

- 洗濯、部屋の掃除

週2回実施。ベットシーツ、枕カバーの交換は週1回行われます。

- 食事時間:

	朝食	昼食	夕食
月曜日～金曜日	7:30～9:00	11:30～14:00 (金曜: 11:20～13:40)	17:00～19:00
土曜日・祝日	8:00～9:00	12:00～13:00	
日曜日	Brunch 10:00～13:00		

- 門限: 平日は朝の Voca Test 合格者のみ外出が可能です。

	門限時刻
月～木	17:00～23:00 (Voca Test 合格者のみ可能。不合格者は外出不可。)
金曜・祝前日	16:00～23:00 (Voca Test 合格者のみ可能。不合格者は外出不可。)
土曜日	6:00～23:00
日曜日	6:00～21:00

- 酒類の持ち込み、飲酒は厳禁です。
- 喫煙は決められた場所でのみ可能です。(室内禁煙)
- 鍵やお部屋の施設の紛失、破壊等の場合には弁償費用を負担して頂きます。
- 校内での個人所有物の盗難や紛失、破損について当校では一切責任を持ちません。
- 貴重品は部屋に備え付けてある個人金庫等に入れ、個人管理して下さい。
- 週末旅行等で外泊をされる場合は届け出が必要です。(未成年者は以下を参照下さい。)

18歳未満の生徒様の外出及び外泊について

いかなる場合でも18歳未満(高校生含)の方の単独または18歳未満(高校生含)の方のみのグループでの外出及び外泊は認められておりません。

- 平日(月～金): 一切外出禁止です。
- 土日、祝日、祝前日: 成人の方が同伴であればご本人及び同伴者の同意書、外出許可書を提出した上で外出可能です。ただし門限は20時となります。
- 外泊: 未成年の外泊は保護者の有無に関わらず禁止といたします。

IDEA CEBUホテル寮

学校と併設してある学生寮です。



IDEA CEBUホテル寮

City Times Square2と併設してあるホテル寮です。



門限

学生寮

月曜-土曜・祝前日：23時

日曜・祝日：21時

ホテル寮

門限無し

(23時を目安に帰宅するようにしてください。)

払い戻し規定

1. 入学後の研修取消しについては、本校が発行する書面にて申請する必要があります。
2. 払い戻し額
 - ① 総研修期間25%以内の研修取消し: 取消し申請の翌週から終了予定日までの期間の費用の50%を返金。
 - ② 総研修期間26～50%以内の研修取消し: 取消し申請の翌週から終了予定日までの期間の費用の20%を返金。
 - ③ 総研修期間51%以上経過の研修取消し: 払戻しは一切ございません。
 - ④ 又、4週間以下の申込みの場合、残存期間を問わず払戻しは一切ございません。
3. 祝日やプログレステストなどによって授業が行われない場合、これに対する補償・払戻しは一切ございません。
4. 天災やフィリピン国内の政治状況などによる授業が行われない場合にも、補償、払い戻しは一切ございません。
5. コース延長申込み時、入金後の延長取消しを希望する場合、支払額の50%の払戻しになります。
6. 全ての払戻しは授業料と寄宿舎費用のみが対象となります。登録金、SSP発行費、教材費、電気代、空港ピックアップ費その他いかなる費用の払い戻しもございません。
7. 強制退寮処分の場合に対する払戻しは一切致しません。
8. 第三者への研修期間の譲渡は出来ません。

禁止事項

いかなる年齢の生徒様でも在学中は当校の生徒様とさせて頂き当院の規則に準じて頂きます。違反時には罰則が与えられ、場合によっては退寮となりますのでご注意ください。

—警告対象—

- 無断欠席、無断遅刻
- 無断外泊及び門限違反
- 喫煙場所以外での喫煙
- 酒類の校内への持ち込み及び飲酒
- 学校関係者に対する暴言・暴力・名誉毀損(状況に応じて退寮処分)
- 本校施設内における破壊行為ならびに本校に対する名誉棄損行為(状況に応じて退寮処分)
- 学業妨害、騒音行為
- 異性間の部屋の出入り(状況に応じては退寮処分)※夫婦は含まれません
- 旅行計画書・門限違反中の外出計画書の未提出(状況に応じて退寮処分)
- 本校の秩序を著しく乱す行為(状況に応じて退寮処分)

—即退寮対象—

- 無断外泊発覚後、24時間以内に連絡がつかない場合
- 本校施設内に本校関係者・本校学生以外の人物を許可無しに招き入れた場合
- カジノ及び風俗店への出入り
- スタッフと学生間の交際
- 異性の講師や生徒に対するセクハラ行為

退寮となった場合、残りの期間に関わらず返金、補償は一切ございません。

当校のスケジュールはフィリピンの公式カレンダーに沿って運営されています。**フィリピンの公休日には原則学校も休日となり、授業は行われません。**また補講も原則行いません。ただし、1か月に3日以上公休日により授業が受けられない方には1日の補講が実施されます。

2018 Public Holidays in the Philippines

Date	Holidays	和名	備考
1/1 月	New Year's Day	元旦	
2/16 金	Chinese New Year	旧正月	
2/24 土	<i>Cebu City Charter Day</i>	セブ市創立記念日	*セブ市のみのお休み (IDEA ACADEMIA)
2/25 日	EDSA People Power Revolution Anniversary	EDSA革命記念日	
3/29 木	Maundy Thursday	洗足木曜日	
3/30 金	Good Friday	聖金曜日	
3/31 土	Black Saturday		
4/9 月	The Day of Valor	勇者の日	
5/1 火	Labor Day	労働者の日	
6/12 火	Independence Day	独立記念日	
6/15-16	<i>Eidul Fitr</i>	ラマダン	* 変更の可能性あり 1日のみ
8/6 月	<i>Cebu Provincial Charter Day</i>	セブ州創立記念日	*セブ州のみのお休み (IDEA CEBU, IDEA ACADEMIA)
8/21 火	Ninoy Aquino Day	ニノイ・アキノ・デー	
8/22-23	<i>Id-ul-Adha</i>		* 変更の可能性あり 1日のみ
8/27 月	National Heroes Day	英雄の日	
8/30 木	<i>Mandaue City Charter Day</i>	マンダウエ市創立記念日	*マンダウエ市のみのお休み (IDEA CEBU)
9/9 日	Osmena Day	オスメニャ・デー	*セブ州のみのお休み (IDEA CEBU, IDEA ACADEMIA)
11/1 木	All Saints' Day	諸聖人の日	
11/2 金	All Saints' Day Holiday	追加祝日	
11/30 金	Bonifacio Day		
12/24 月	Christmas Holiday	追加祝日	
12/25 火	Christmas Day	クリスマス	
12/30 日	Rizal Day	リザル・デー	
12/31 月	Last Day of the Year	大晦日	

注)

*上記、祝日は、2017年8月、現在公表された休みであり、日には事前予告なしに移動、変更される事があります

*上記祝日以外にも、大統領府及び州、市政府により祝日が追加、削除される事もあります。

*イスラムの休み (Eidul-FitrとId-ul-Adha) は、予測日であり、イスラム暦による発表により変更される可能性があります。

*上記カレンダーは状況により変更する恐れがあります。

持ち物のご案内①

重要		確認
パスポート	滞在日数+6ヶ月以上の残存期間があるかご確認ください。 万が一紛失した場合に備えてコピーもご用意下さい。	
航空券	フィリピン出国のチケットがないと日本を出国できませんので、予め往復チケット、もしくは第三国への出国チケットのどちらかを必ずご用意ください。	
写真	背景白地の証明写真(サイズ5cm×5cm) 1週から4週:4枚 / 5週から8週:5枚 / 9週から12週:7枚 / 13週から16週:8枚 / 17週から20週:9枚 / 21週から24週:10枚 ※現地でも撮影可能。	
現金	現地にて諸費用の支払いがあるため、余裕を持ってお持ちください。	
クレジットカード	ご本人様名義のもの。現地ATMでのキャッシングも可能です。 ※国内でキャッシングができて海外ではできないように設定されている場合がございます。渡航前に海外でキャッシングができるか、カード発行元にお確かめください。	
国際キャッシュカード	現地ATMで現金を引き出すことができます。	
海外旅行保険	必ずご加入ください。クレジットカード付帯の方は事前に確認をお願いいたします。	
電子機器		
辞書(電子辞書)	電子辞書・オフラインでも使えるスマートフォン・タブレットなどの辞書はどこでも簡単に使えて便利です。充電機もお忘れなく。	
パソコン	お持ちの方はご持参すると便利です。またビジネスコース、プレゼンテーション授業を受講される方はPower Pointがインストールされたパソコンの持参をおすすめいたします。	
スマートフォン	辞書アプリなど入れたりカメラの代用で使用できます。また、SIMフリーの方は現地でSIMカードが購入できますので、現地で使用する事が可能です。	
変換プラグ	フィリピンの電圧が220Vで日本と異なります。差し込み口は日本と同様ですが、利用店舗により形状が異なる場合も御座いますので変換プラグも合わせてお持ちいただく事をおすすめいたします。※事前に機器の電圧をご確認ください。	
ヘアドライヤー	宿泊施設には常設されていません。海外対応のものをお持ちください。 変圧器と併用するのも可、現地でも安価で購入できます。	
ポケットWi-Fi	現地でも購入が可能(本体、SIMカード)です。お持ちの方はあると便利です。 ※海外で使用できるか事前に確認ください。	
学習用品		
本・参考書	授業は全て英語で提供されます。細かい解説を日本語で知りたいとき用に日本語で書かれた参考書も持っているとお勧めです。	
筆記用具(ボールペン、ノート等)	飛行機で入国審査用紙などの記入にペンは必要ですので必ず日本から一本は用意してください。ボールペン、ノート等は現地でも購入ができますが日本製に比べると劣るため、日本からお持ちいただく事をおすすめいたします。	
日用品①		
衣類	フィリピンでは強い日差しと水質により、服の色あせがよく起こります。高価な洋服や繊細な服は持ってこられないことをおすすめします。また教室や室内はクーラーが効いていますので、長袖の上着などをお持ちください。	
運動着	選択クラスにて、ヨガやダンスがあります。希望される方は運動に適した衣類をお持ちください。	
化粧品	フィリピンでは日本製の化粧品がめったに手に入りませんので、普段お使いのものがある場合にはお持ちになると良いでしょう。	

持ち物のご案内②

日用品②		確認
靴・サンダル	サンダルの他に、ジムを利用される方は運動靴をお持ちください。現地でも購入が可能です。	
水着	ビーチに行く計画のある方はお忘れなく。現地でも購入が可能です。	
めがね・コンタクトレンズ	現地でも購入が可能です。メガネやコンタクトレンズは日本より2倍程の値段がします。使い慣れている物をご持参される事をおすすめします。また予備に1セットお持ちになると良いでしょう。	
薬・耳栓	常備薬は2-3日分お持ちになると安心です。のど飴、マスクも効果的です。 ※風邪薬、頭痛薬、下痢止め、消化剤、解熱剤、酔い止め etc	
ティッシュ	学校を始め、フィリピンではほとんどティッシュが備え付けていません。現地でも購入が可能です。	
洗面具（歯ブラシ等）	お使い慣れている日本製の物を持参された方が良いでしょう。現地でも購入が可能です。	
風呂用品（シャンプー、石鹸等）	日本製のメーカーは少ないですが現地でも購入が可能です。	
洗濯用品（ハンガー、洗濯ネット等）	寮内にハンガーの備え付けはございません。現地でも購入が可能です。	
雨具	急な雨に備えて折りたたみ傘があると便利です。	
虫除けスプレー	週末に近隣の島などに旅行へ行かれる方はあると便利です。	
水筒・タンブラー、マグカップ	校内、寮内にウォーターサーバーが設置されております。現地でも購入が可能です。	
インスタント食品	ふりかけ、みそ汁パック、緑茶パックなど、現地でも購入できますが、日本で購入するより少し値段が高い場合もございます。	
レターセット	手紙を書く際にあると便利です。現地でも購入が可能です。	
その他	日焼け止め、生理用品等は日本製の馴染みのある物を持参された方が良いでしょう。（現地でも購入可能）	

物価について

※2018/1/31 現在レート：1円=2.3~2.4ペソ
購入場所により値段が変動する場合がございます。
参考程度でご検討ください。

食料品	即席麺：15ペソ、スナック菓子：10ペソ、フルーツ：50ペソ
飲料水	ボトルウォーター：10ペソ、炭酸飲料各種30ペソ、酒類：40ペソ
電化製品	ドライヤー：600ペソ、変換プラグ：100ペソ、携帯充電器：180ペソ
衣類	Tシャツ：200ペソ、下着：75ペソ、パンツ：200ペソ、バスタオル：250ペソ
日用品	トイレットペーパー1ロール：20ペソ、歯ブラシ：15ペソ、シャンプー：100ペソ 歯磨き粉：80ペソ、ボールペン：40ペソ、ノート：25ペソ
その他	爪切り：30ペソ、タンブラー：105ペソ、

フィリピン第2の都市セブ。

リゾート地としても世界的に有名なセブ島ですが、近年はコールセンターやBPO、ITの基地としても世界中から注目されており、都市開発が急速に進む南フィリピンの商業や産業、教育の中心でもあります。近年では、人々の英語力の高さを武器に、世界のコールセンターやBPO、IT基地として新たな変貌を遂げています。好調な経済発展を背景に、国内外からの投資を呼んでおり、急速に都市生活やインフラの整備が進んでいます。

また、セブ市、マンダウエ市、セブ島と2本の橋で繋がるマクタン島ラプラプ市を総合してメトロセブと呼びますが、商業や金融、政治の中心セブ市、工場などの工業地が多くあるマンダウエ市、日本の大中小企業の工場が多く進出する貿易特区MEPZ(メブサ)を抱え、海岸沿いには世界的リゾートエリアを形成するラプラプ市と、程よい広さの中に、程よく都市とリゾートがあり、どちらのメリットも享受できるのもセブの魅力でもあります。

歴史的にも異民族との交流が深かったため、異文化や異民族に対する壁がなく、フレンドリーで世話好きなのもフィリピン・セブ人の特徴です。

古い物と新しい物、リゾートと都市が共存する街であり、異質な物でも抵抗なく受け入れてくれる懐の深い街、それがセブです。

セブの見所

SM モール

セブで1番大きなショッピングモール。スーパー、デパート、免税店、国内外のブランドシップ、レストラン、映画館、ボート場などが集まるセブの最大級モール。当校からタクシーで約5分の距離です。



アヤラモール

セブで2番目に大きなショッピングモール。特に外エリアのテラスは多国籍のレストランが集まるエリアで、セブで何を食べようか迷ったら、まずここへ、というエリアです。タクシーで約15分の距離です。

セブの見所②

サントニーニョ教会

1565年スペインの初代総督レガスピによって建てられたフィリピン最古のカトリック教会です。火災と焼失、破壊を経験し、現存するのは1740年に建てられた物です。1561年に上陸したマゼランがセブの女王に贈ったとされるサントニーニョ(幼いキリスト)像が保存されており、フィリピンカトリック独特のサントニーニョ(幼いキリスト)信仰の総本山です。毎年1月にはサントニーニョを祭るセブ最大の祭「シヌログ祭」の中心でもあります。



モアルポアル

セブ市から南西に90キロほどの場所で、世界中からダイバーが集まるダイバー達の町。ダイバーのみならず、ビーチ沿いでのんびりしたいという方にもお勧め。



ボホール島

セブ島の南東、レイテ島との間にある、この国で10番目に大きなボホール島。高さ30m-50mの草に覆われた円錐形の山 チョコレート・ヒルや世界最小のメガネザルターシャが観光名所であり、アイランドホッピングも楽しめます。



トッパス

セブ市の北、山の頂上にある展望台です。メトロセブ、マクタン、そして沖の島々を一望できます。夜には足元に広がる素晴らしい夜景を堪能できます。

セブ島の治安についてですが、急速な経済の発展と合せて比較的安定しています。また、大統領も変わったことから、取締りが厳しくなっています。ただ、それでもスリなどの軽犯罪は発生しやすいですので、外国人としての最低限の注意はしながら生活するよう心がけてください。外国人としての基本的な注意をしていれば事件に巻き込まれることは非常に少ないです。

イカサマ・トランプ詐欺

ショッピングモール等で突然知らないフィリピン人に声をかけられ、知り合いが日本に行くからなど、親近感をもつような話をしてきます。しばらく話して打ち解けた後、家に食事に誘われ、トランプ賭博を進められます。最初は勝てるよう仕込まれていて、最後は大きく負けてしまい、クレジットカードでキャッシングや高額な商品を決済させられます。

これは、東南アジア諸国では、以前からある古典的な詐欺の手口です。知らない人について行ったりしなければ、巻き込まれることのない犯罪です。セブに滞在される留学生は、くれぐれも知らない人からの誘いなどにはついていくことのないようご注意ください。

スリ

留学生で一番トラブルになるのがスリ。特に携帯電話を盗れることが多いです。スマートフォンは現地で高く売れる為、非常に狙われやすいです。人が多い場所に出かける際は、注意して持ち歩くようにしてください。

事故・怪我

セブ島では移動手段の一つとしてバイクの後ろに乗って移動します。料金も安く便利ですが、事故に巻き込まれる可能性も高いです。事故が起きた場合、運転手は一切保証責任は取りませんので、基本的には利用しないようにしましょう。

セブ島 日本領事館

名称：Consular Office of Japan in Cebu

住所：7th Floor, Keppel Center, Samar Loop cor. Cardinal Rosales Avenue, Cebu Business Park, Cebu City, Philippines

電話：+63-32-231-7321、+63-32-231-7322

Fax：+63-32-231-6843

ホームページ：<http://www.ph.emb-japan.go.jp/about/cebu%20j.htm>

学校情報

学校名称： IDEA CEBU

住所： 3rd Floor, City Time Square 2, Mantawi International Drive, Mandaue City
Cebu 6014 Philippines

電話番号： +63-32-234-7375

現地マネージャー

中畑： +63-917-705-0353

都地： +63-917-169-1499

ご家族の皆様へ

近年いたるところで“国際化”という言葉が使われるようになってまいりましたが、本当にその言葉の意味するところを理解されている方は決して多くはないと思います。留学をするということは、見たこともない国で会ったこともない人と出会い初めての体験に囲まれた中で過ごすということです。その国で生活をし、各国から集まってくる留学生、先生達と違った価値観や観点を日常生活の中で示しあい、自分を磨くといくことは正に自己における国際化です。そうする事によって国際人として、日本社会という枠組みにとらわれず自由な発想と自分で考えて自分の意見をきちんと表現する力、そして世界で通用する知識を身に付ける事が可能となります。

留学は、こうした能力を養うための最適な方法といえます。留学を実現していくには本人の強い決意と実行力、積極的な姿勢が不可欠です。留学は語学習得も大切ですが異文化交流、理解も重要な要項であることを正しく理解して下さい。

同時に、お子様を留学に送り出す保護者の方にも心構えが必要となります。

ご家族の皆様は日本のご自宅で海外の生活のトラブルを見聞きすると、離れている分不安と心配が高まっていくかと思われます。しかし、過度な動揺は、生徒様の自立を阻む可能性があります。留学生は、暮らしながら自己解決して学んでいくものです。「自立心を支援する」という意味では、自己解決できるよう後押しして頂く事が大切です。

ご理解頂けます様、宜しくお願い致します。

SNS

FacebookやInstagramで、IDEA CEBUの現地の様子や情報を掲載しています。「いいね」や「フォロー」をしていただければ、随時現地の情報を入手できます。ぜひ、留学前にチェックしてください。

Facebook : @ideacebu

<https://www.facebook.com/IdeaCebu/>

Instagram : @ideacebu

<https://www.instagram.com/ideacebu/?hl=ja>